

匝瑳市子ども・子育て支援事業計画（素案）に係るパブリックコメントの提出された意見と市の考え方

|   | 提出された意見   | 市の考え方   |
|---|---|---|
| 1 | <p>休日診療があるのはありがたいのですが、小さい子供がいるので小児科を扱っている所ではない場合は不便です。市内の病院に問い合わせたら、小さい子供用の薬がないとのことで休日診療出来ず、大変でした。子供の急な病気などもあるので、休日診療の病院もきちんと整っていると子育てしやすいです。</p> | <p>現在、匝瑳市民病院では平成15年1月から小児科を休診しています。その後、平成16年度に週2回の外来のみを再開できましたが、次年度から休診となり、休診状態が続いています。</p> <p>また、市民病院では、小児科に限らず医師不足の状況にあります。特に、小児科及び産婦人科は全国的にも医師の絶対数が不足しており、首都圏のように比較的医師が充足している地域にあっても医師がいなくなり、休診になっている病院が数多くあります。</p> <p>小児科の場合、入院治療を行うためには3人以上の常勤医師が必要になりますので、医師の絶対数が少ない中で小児科の再開は困難を極めるものと考えています。</p> <p>市民病院の小児科は、このような状況にあることから、市内及び近隣の小児医療を担う医療機関との連携を強化することで、小児救急医療体制の整備を図ります。</p> |
| 2 | <p>休みの日に遊べる広場などを増やして欲しいです。</p>  | <p>子どもやその家族等が安全な環境で安心して遊ぶことができる公園の整備に努め、子どもの遊び場の確保を図ります。</p>  |
| 3 | <p>つどいの広場を土日も開催して欲しいです。</p>   | <p>野栄福祉センター内及び旧八日市場幼稚園米倉分園内で実施しているつどいの広場の内容の充実を図り、より多くの子育てをしている親子の利用を促進し、子育ての負担の緩和、安心な子育て、子育てができる環境づくりを推進します。</p> <p>なお、現在、旧八日市場幼稚園米倉分園内で実施しているつどいの広場（たんぼぼ）では、平日のほか、毎月第1土曜日にも実施していますが、土曜日の実施について回数増を検討します。</p>  |